

新興国レポート

トルコリラの動向と見通し

トルコ中央銀行が2会合連続で利上げすればトルコリラ急反発の可能性も

- ▶ トルコリラの対米ドルでの下落が続く。要因として、外貨準備高の急減やマイナス金利下でのトルコリラの通貨価値が下がる懸念等が考えられる。
- ▶ トルコ中央銀行は次回会合では、景気刺激策を求めるエルドアン政権の意向があり、政策金利を据え置くとの見方が多い。仮に9月に続き連続で利上げすれば、トルコリラが急反発する可能性も。

(1) トルコリラの動向

- トルコリラの対米ドルでの下落が続いています。10月8日に史上最安値となる1米ドル=7.94リラに下落した後も7.9リラ台で推移しており、昨年末からの下落率は10月16日時点で25%近くに達しています(図表1)。

(2) 下落の背景

- 下落の背景には、ギリシャやEU(欧州連合)との東地中海の海底資源問題を巡る対立の他、外貨準備高の急減や、マイナス金利下でのトルコリラの通貨価値が下がる懸念があるものと思われます。
- トルコ中央銀行は国営銀行を通じてリラを買い支えています。トルコの金を除く外貨準備高(注)は10月9日時点で411億米ドル(約4.4兆円)と2019年末からほぼ半減しています(図表2)。為替介入で外貨準備高の減少が続くと見方が更なるリラ安を招く結果となっているようです。
- 同中央銀行は9月24日、政策金利を8.25から10.25%に引き上げました(図表1)。しかし、足元では依然として政策金利が消費者物価上昇率を下回るマイナス金利の状態が続いています(図表3)。マイナス金利の状況下では、リラを預金して得られる利息よりモノの値段の上がり方の方が大きいため、その実質的な価値は目減りします。マイナス金利を嫌い、リラを手放す動きも下落の要因になっているものと思われます。

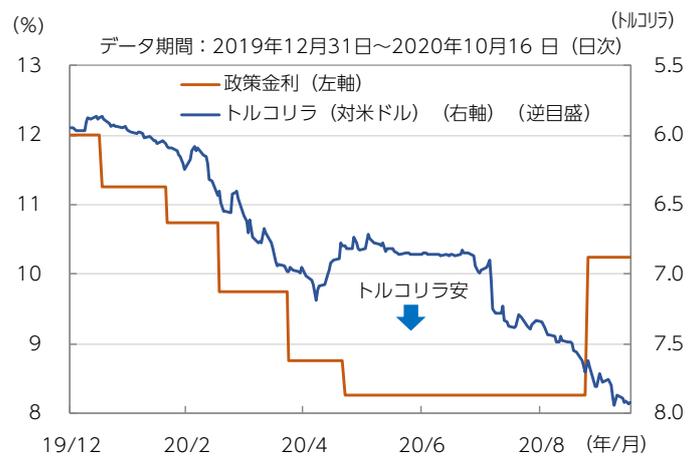
(3) 今後の見通し

- トルコリラの今後の動向を占う上で、トルコ中央銀行の金融政策が注目されます。低金利で景気を支えたいエルドアン政権の意向があり、10月22日の会合では金利を据え置くとの見方が一般的なようです。足元のリラはその見方を織り込みつつ推移しているものと思われます。
- しかし、大方の予想に反して、連続利上げに踏み切った場合、リラは急反発するものと思われます。マイナス金利が解消に向かうとの見通しや、リラの上昇で為替介入の必要性が薄れ、外貨準備高の減少懸念が後退するとの見方等が支援材料となりそうです。

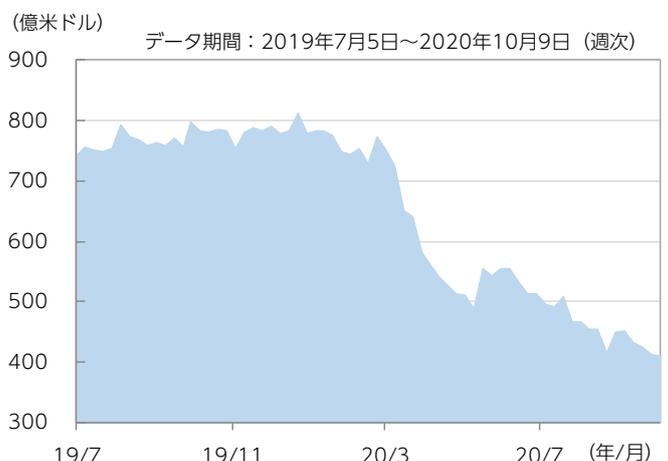
(注) 通貨当局が保有する金や外貨建て資産の残高で、為替介入や他国に対する外貨建債務の返済等に用いられる

出所) 図表1~3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

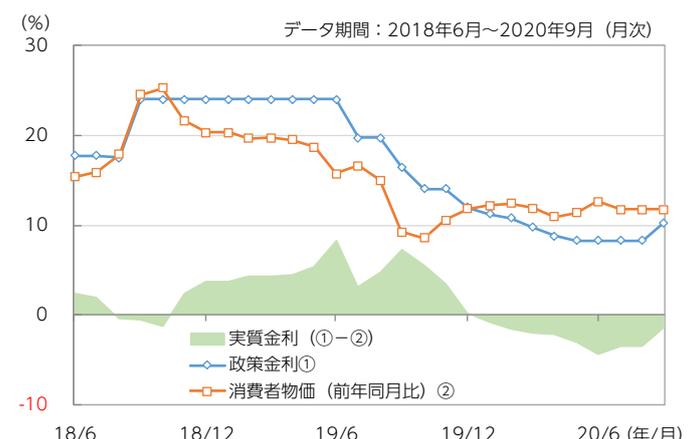
図表1：トルコリラ（対米ドル）と政策金利



図表2：トルコの外貨準備高



図表3：トルコの実質金利



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>